

第10回浄土講座

誰でもなれるお坊さん

対談

櫻井義秀(妙光寺修徒、北海道大学大学院教授)

×

西出勇志(共同通信編集委員)

還暦を迎える年齢で、15分と正座のできなかった大学の先生が縁あって妙光寺で得度(お坊さんになることを志し誓いをたてること)して、2年余りをかけて先頃お坊さんになりました。その櫻井上人に、長年にわたり宗教問題を取材してきたベテラン新聞記者がそのきっかけを問いかけます。そのうえで私たちにとって宗教は本来身近なものであること、同時に現代社会で起きている様々な宗教に関わる問題について分かり易く語り合います。



■櫻井義秀(さくらい ぎしゅう)

1961年山形県上山市生まれ。62歳。北海道大学大学院教授(宗教社会学)。一昨年4月に妙光寺で得度の後、大学で教鞭を取りながらお経練習、資格試験等を経て今年5月に身延山での信行道場を終えて日蓮宗僧侶となる。統一教会問題では研究の第一人者として、NHK『心の時間』等数多くのマスコミに出演。

日時/ **10月22日(日)**

会場/妙光寺客殿 **13:30~15:30**

参加費/ お一人500円

午前中のお会式
から参加の方は
参加費不要

定員70名(事前申込み制)

◆檀信徒は無論、一般の方どなたでもご参加いただけます。



■西出勇志(にしで たけし)

1961年京都市生まれ。85年に共同通信社入社。京都支局時代の1992年から30年間、宗教取材を続けている。現在編集委員兼論説委員。東日本大震災後の日本人の宗教、信仰と現代社会の接点を探る「こころ」のページを立ち上げ、編集長として2012年から3年間担当。長崎支局長を経て、再び「こころ」のページ編集長(継続中)。全日本仏教会広報委員も務める。

お坊さんになるのはお寺の息子ばかりではありません。良恵住職のお師匠様で鎌倉市円久寺住職の松脇上人は東京の会社員の長男。英爾院首の弟子で長岡市法華寺住職の鎌田上人は秋田の板金業の長男です。誰でもお坊さんになれるし、お経にもそう説かれています。



主催・申込先/角田山妙光寺 TEL0256-77-2025 FAX0256-77-2163

メールには妙光寺から必ず返信を差し上げています。返信がない場合はお手数ですが

メール jimu@myoukouji.or.jp

再度の確認をお願いします。